

2021年7月15日
全日本空輸株式会社
北海道旅客鉄道株式会社

北海道の地域創生に向けた連携 第2弾 ANAとJR北海道は「道東の旅」をご提案します

青空と大地を駆けめぐる。



全日本空輸株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:平子 裕志、以下「ANA」)と北海道旅客鉄道株式会社(本社:札幌市中央区、代表取締役社長:島田 修、以下「JR北海道」)は、北海道の地域創生に向けた連携の第2弾としてひがし北海道エリアの強化に取り組めます。第1弾で昨年より取り組んでいる宗谷線への送客も引き続き取り組んでまいります。

【取り組み概要】

1. ひがし北海道エリア

第2弾の取り組みとして

「ANA x JR 北海道連携プロジェクト 花咲線全通100周年・釧網本線全通90周年記念ツアー」を発売します。

(1)「ひがし北海道」を列車でめぐる旅を発売いたします

7月15日(木)14:00より、ANA X 株式会社が旅行企画・実施し、ANA ウェブサイトより販売いたします。

フリーエリア内の特急列車の自由席および快速・普通列車の指定席(SL 除く)・自由席が乗り放題の「ひがし北海道エリアパス」付きの商品です。

○設定期間: 2021年8月4日(水)~2022年3月29日(火)の毎日出発

※3泊コースは3月28日(月)が最終出発日

○出発空港: 羽田・伊丹空港

○北海道内利用空港: 釧路・女満別空港

○宿泊エリア: 釧路・阿寒湖・川湯・知床・羅臼・網走・根室・帯広・十勝川

○日程: 2泊コース・3泊コース

○詳細 URL: https://www.ana.co.jp/ja/jp/domtour/theme/here_we_go_japan/hanasakiline



※旅行代金やその他の詳しい情報は ANA ウェブサイトにてご確認ください。

※上記は ANA X 株式会社(観光庁長官登録旅行第2119号)により企画、販売されます。



釧網本線外観・夏(イメージ)



花咲線の車窓からの景観・夏(イメージ)



釧網本線の車窓からの景観・夏(イメージ)



花咲線外観・夏(イメージ)

(2)「AIR x TRAIN HOKKAIDO」専用サイトのリニューアル

第2弾「ひがし北海道エリア」の連携内容や花咲線・釧網本線の沿線情報を順次掲載をしていきます。沿線上の魅力的な情報を掲載し、北海道の滞在中の観光をお楽しみいただけるよう充実させてまいります。

詳細 URL: https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/promotions/collaboration_tr/airtrain/

【ページイメージ】



※専用サイトのページリリースは、7月16日(金)を予定しております。

2. きた北海道エリア

2021年度も「ANA きた北海道フリーパス」、道北エリアの観光施設・二次交通が利用できる ANA トラベラーズ「遊び・体験」を継続して設定いたします。組み合わせることで、滞在中の観光をお楽しみいただけます。

(1) 「ANA きた北海道フリーパス」 【継続】

ANA 便(コードシェア便は NH 便名)をご利用いただき北海道にお越しいただいた方を対象に、宗谷線をはじめとした、きた北海道エリアでご利用いただける大変お得なフリーパスを今年も販売しています。是非、ANA 便をご利用いただき宗谷線を満喫してください。

発売期間 : 2022年3月31日(木)まで
利用期間 : 2022年4月4日(月)まで
有効期間 : 4日間
おねだん : 大人13,150円、子供6,570円、
U25用10,520円
発売場所 : 右記、4箇所にて発売

発売箇所	到着便
稚内駅 南稚内駅	稚内空港到着便
新千歳空港駅	新千歳空港到着便
旭川駅	旭川空港到着便

ANAきた北海道フリーパス対象エリア



※レンタカーや空港連絡バスの割引、各地域の施設では入場割引やプレゼント等をご用意しております。ANA きた北海道フリーパスの詳しい情報は JR 北海道ホームページをご覧ください。

詳細 URL: https://www.jrhokkaido.co.jp/travel/freepass_ana/

(2) ANA トラベラーズ「遊び・体験」の追加 【継続】

宗谷線沿線の「遊び」「体験」「現地交通」を組み合わせることで、滞在中の観光・体験が充実します。

【メニューの一例】



詳細 URL: <https://www.ana.co.jp/ja/jp/domtour/activities/>

※第1弾の取り組みについて: <https://www.ana.co.jp/group/pr/area/pdf/20210323-01.pdf>